

基本情報



【年齢】
24歳
【出身地】
神奈川県 藤沢市
【転出元】
神奈川県 藤沢市
【前職】
銀行
【活動時期】
R4.4~
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

- ・瀬戸内海の街で暮らす選択の手段として、地域おこし協力隊という手段を見つけた。
- ・瀬戸内海の魅力を全国と世界中の人にもっと知ってもらい、今治へ遊びに行きたい、暮らしたいという人を増やしたいと思った。
- ・場所を選ばない働き方が主流になりつつある昨今、「職場に通いやすい場所で暮らす」のではなく、「本当に住みたい場所で暮らす」人のサポートをしたいと考えた。

今後の抱負・任期後の目標

- ・観光と教育の側面から今治を盛上げたい。
- ・観光ではサイクリング客が回れる場所、サウナなどの休憩所を作りたい。また友人や元同僚、学生時代の恩師を通じて、観光、移住、ビジネス展開を検討中の人に今治を紹介する。
- ・教育では「子供が学びたいことを好きに学ぶ寺子屋」を作り、子供の主体性を育める場所を作りたい。
- ・自分の本当にやりたいことを見極める。

活動内容

● 東部桜井地区での活動

今治市東部の桜井地区の綱敷天満神社にて、子供の成長祈願祭「宮島さん」や敷地内にある「清風館」での映画上映会の手伝いを行った。また同地区の石風呂跡にて、清掃や海上自転車大会の運営に従事。今後も地元住民と協力の上、「島だけではない今治の魅力」を桜井地区から発信していく。



● 小学生を対象としたサイクリング教室

今治市内の小学生向けの観光課施策。今治の代表的な観光資源であるしまなみ海道のサイクリング体験を通じ、子供たちのシビックプライドの醸成を目指しつつ、仲間と共にサイクリングをする楽しさを味わってもらった。同時に交通安全教室も実施し、子供らが交通ルール学ぶ機会にもなっている。



● プログラミング塾

協力隊OBが経営するプログラミング塾にて従事予定プログラム構築を通じ、生徒の主体性や想像力を磨き、数理的な考えを身につけることなどがテーマ。今治の子供たちの教育に貢献し、かつ寺子屋運営の参考にしたい。現在は研修を受けており、2023年1月に勤務開始見込。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス)sumou@imabari-city.jp
(電話番号)0897-72-8772